

Panasonic

KX-HDV130N

設定マニュアル

第4版

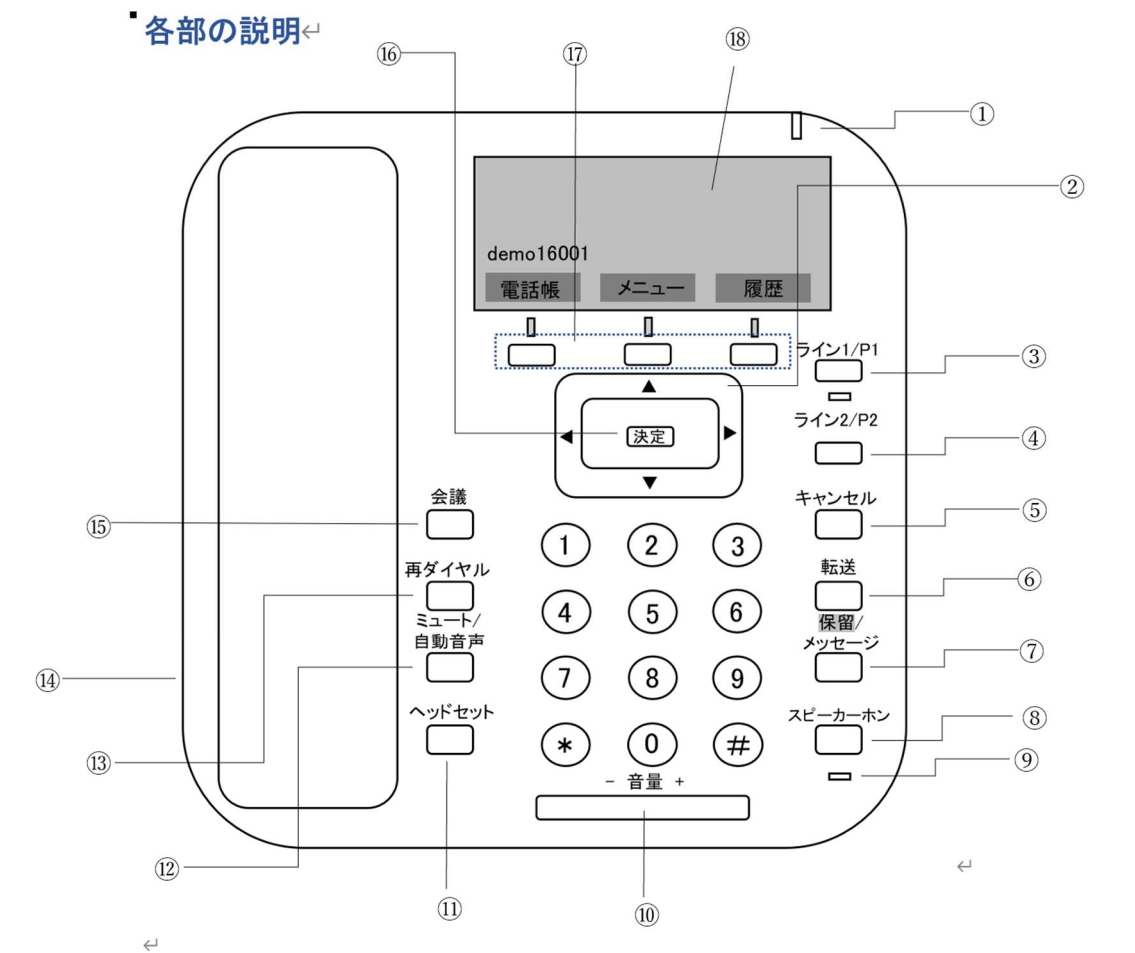
2023/11/30

操作方法

各部の説明	4
電話機の接続方法	6
SIP の設定方法	6
Web ポートを開く/閉じる	7
本機の Web ポートを開く	7
本機の Web ポートを閉じる	7
電話機に割り当てられた IP を確認する	8
パソコンで電話機の管理画面を開く	9
発着信のテストを行う	15
電話機の操作方法	15
電話をかける	15
基本的な電話のかけ方	15
プリセットダイヤル	15
簡単に電話をかける	16
再ダイヤルリストを使い、電話をかける	16
ホットキーから電話をかける	16

着信履歴、発信履歴を使う	17
着信履歴から電話をかける	17
発信履歴から電話をかける	17
電話を受ける	18
電話を受ける	18
通話中	18
転送する	18
保留する	20
保留する	20
保留中の電話に対応する	20
交互に 2 人の相手と通話する	20

各部の説明



各部の名称	内容説明
① メッセージ/リンガーLED	LEDの色で本機の状態を示します 例) 着信時や新着ボイスメールがあった場合に通知します
② ナビゲーションキー	メニュー選択・表示切替などに使用します
③ 回線 1/機能キー1	割り当てられた機能の実行に使用します ※回線キーとして登録されると、状態確認や回線の選択に使用可能
④ 回線 2/機能キー2	割り当てられた機能の実行に使用します

	※回線キーとして登録されると、状態確認や回線の選択に使用可能
⑤ キャンセルキー	選択した項目をキャンセルするときに使います
⑥ 転送キー	通話を選択するときに使います
⑦ 保留/メッセージキー	通話中の保留や、ボイスメールを確認するときに使用します
⑧ スピーカーホンキー	ハンズフリー通話を利用する際に使用します
⑨ マイク	音声を拾うマイクです
⑩ 音量キー	着信や受話器の音量を調整するときに使用します
⑪ ヘッドセットキー	ヘッドセットを使用して通話する際には、こちらにケーブルを差し込みます
⑫ ミュート/自動応答キー	通話中に自分の声を相手に聞こえないように変更するときに使用します または、自動的に着信させる設定（自動応答）へ変更するときに使用します
⑬ 再ダイヤルキー	直前に電話かけた相手に再ダイヤルするときに使用します
⑭ ヘッドセットジャック	ヘッドセットを使用する際には、こちらにケーブルを差し込み使用します
⑮ 会議キー	3者会議通話時に使用します
⑯ 決定キー	項目の決定や設定内容を保存するときに使用します
⑰ ソフトキー	液晶表示部に表示されている項目を選択するときに使用します
⑱ 液晶表示部	項目や電話番号等の情報が表示されます

電話機の接続方法

※「PC ポート」と「LAN ポート」の2つのポートの接続間違いに気を付けてください。

※PoE（給電機能付き）ハブをご利用の場合はこの時点で電源が入ります。

1. LAN ケーブルの一端をネットワーク機器(ルータ)に接続し、もう一端を電話機本体裏面にある、「LAN ポート」に接続します。
2. AC アダプターをコンセントに接続します。

SIP の設定方法

電話機の電源をいれて、インターネットに接続してください。

ルーターの設定で、DHCP が有効（IP が自動的に割り当てられる設定）になっていることが前提となっています。

電話機単体では設定ができないため、パソコンでつないで電話機の設定をしていきます。

Web ポートを開く/閉じる

本機の Web ポートを開く

[待機中]

2. メニューを押す
3. 【▲】または【▼】を押して「基本設定」を選択し、決定を押す
4. 【▲】または【▼】を押して「その他」を選択し、決定を押す
5. 【▲】または【▼】を押して「内蔵 Web」を選択し、決定を押す
6. 【▲】または【▼】を押して「オン」を選択し、決定を押す

本機の Web ポートを閉じる

1. 【▲】または【▼】を押して「基本設定」を選択し、決定を押す
2. 【▲】または【▼】を押して「その他」を選択し、決定を押す
3. 【▲】または【▼】を押して「内蔵 Web」を選択し、決定を押す
4. 【▲】または【▼】を押して「オフ」を選択し、決定を押す

電話機に割り当てられた IP を確認する

- ・ 本機の IP アドレスを確認するには、本機で次の操作を実行します。

[待機中]

1. メニューを押す
2. 【▲】または【▼】を押して「システム設定」を選択し、決定を押す
3. 【▲】または【▼】を押して「ステータス」を選択し、決定を押す
4. 【▲】または【▼】を押して「IP4v 設定」/「IP6v 設定」を選択し、決定を押す
5. 【▲】または【▼】を押して「IP アドレス」を選択し、決定を押す

パソコンで電話機の管理画面を開く

アカウント情報はご利用中のクラウド PBX のサービス提供者にご確認ください。

※設定例として下記を使用しています。

サーバーアドレス	xx.xx.com
認証 ID	EXTxxxxxxxx

同じネットワークに接続したパソコンのブラウザで、電話機に割り当てられた IP アドレスを入力してください。

管理画面のログイン画面が開きますので、以下の ID・パスワードを入力してログインしてください。

初期 ID	admin
初期パスワード	adminpass

Panasonic

KX-HDV130

ログアウト

Web®-ブラウザ

VoIP

SIP設定

- 回線1

- 回線2

VoIP設定

- 回線1

- 回線2

Panasonic

KX-HDV130

機器情報

ネットワーク設定

システム設定

VoIP

電話設定

保守

SIP設定 [回線1]

ログアウト

Web®-ブラウザ

VoIP

SIP設定

- 回線1

- 回線2

VoIP設定

- 回線1

- 回線2

基本項目

電話番号	2002
レジストラサーバーアドレス	xx.xx.com
レジストラサーバーポート	1111 [1-65535]
プロキシサーバーアドレス	xx.xx.com
プロキシサーバーポート	1111 [1-65535]
プレゼンスサーバーアドレス	
プレゼンスサーバーポート	1111 [1-65535]
アウトバウンドプロキシサーバーアドレス	xx.xx.com
アウトバウンドプロキシサーバーポート	1111 [1-65535]
サービスドメイン	xx.xx.com
認証ID	EXTxxxxxx
認証パスワード	●●●●●●●●

アドバンス項目

アドバンス項目	
DSCP (SIPパケット)	0 [0-63]
DNS SRV	☒ 有効 ☐ 無効
UDP用SRVプリフィックス	_sip._udp.
TCP用SRVプリフィックス	_sip._tcp.
TLS用SRVプリフィックス	_sips._tcp.
SIPポート	5060 [1024-49151]
SIP URI	EXTxxxxxxxx
T1タイマー	500 ミリ秒
T2タイマー	4 秒
登録期間	3600 [1-4294967295]秒
セッションタイマー(RFC 4028)	0 [60-65535, 0: 無効]秒
セッションタイマー方式	☒ INVITE ☐ UPDATE ☐ INVITE/UPDATE
100rel (RFC 3262)	☐ 有効 ☒ 無効
SIPソースアドレスフィルタ	☐ 有効 ☒ 無効
c=0.0.0.0 Hold (RFC 2543)	☒ 有効 ☐ 無効
トランスポートプロトコル	☐ UDP ☐ TCP ☒ TLS
TLSモード	☒ SIPS ☐ SIP-TLS

ページ下部の「登録」を押してください。



Panasonic
KX-HDV130

機器情報 | ネットワーク設定 | システム設定 | **VoIP** | 電話設定 | 保守

ログアウト
Web標準ポートを開く

VoIP

- SIP設定
- 回線1
- 回線2
- VoIP設定
- 回線1
- 回線2

SIP設定

ユーザーエージェント
ユーザーエージェント Panasonic-{MODEL}/{fwver} ({mac})

NAT
Rport(RFC 3581) ☒ 有効 ☐ 無効

SIPポートパンチング 15 [10-300, 0: 無効]秒

RTPポートパンチング 0 [10-300, 0: 無効]秒

登録 キャンセル

SIP ポートパンチングを10～15に変更してください。

ページ下部の「登録」を押してください。

Panasonic
KX-HDV130

[ログアウト](#)
[Web®-トクドク](#)

VoIP

SIP設定

- 回線1

- 回線2

VoIP設定 

- 回線1

- 回線2

Panasonic
KX-HDV130

機器情報 | ネットワーク設定 | システム設定 | **VoIP** | 電話設定 | 保守

VoIP設定

[ログアウト](#)
[Web®-トクドク](#)

VoIP

SIP設定

- 回線1

- 回線2

VoIP設定

- 回線1

- 回線2

RTP	
RTP送信間隔	20 ミリ秒
RTPポートの最小値	16000 [1024-59598: 偶数番号指定]
RTPポートの最大値	20000 [1424-59998: 偶数番号指定]
DTMFペイロードタイプ	101 [96-127]

音声クオリティレポート	
サーバーアドレス	
ポート	5060 [1-65535]
PUBLISH	禁止
トリガー(アラートレポート)	☒ Warning ☐ Critical
しきい値 MOS-LQ (Critical)	0 [0-40]
しきい値 MOS-LQ (Warning)	0 [0-40]
しきい値 Delay (Critical)	0 [0-2000] ミリ秒
しきい値 Delay (Warning)	0 [0-2000] ミリ秒

[登録](#) [キャンセル](#)



機器情報 | ネットワーク設定 | システム設定 | **VoIP** | 電話設定 | 保守

VoIP設定 [回線1]

基本項目		
G.722	設定	☐ 有効 ☒ 無効
	優先度	1 [1-255]
PCMA	設定	☐ 有効 ☒ 無効
	優先度	1 [1-255]
G.729A	設定	☐ 有効 ☒ 無効
	優先度	1 [1-255]
PCMU	設定	☐ 有効 ☒ 無効
	優先度	1 [1-255]
DTMF方式		☐ アウトバンド (RFC 2833) ☒ インバンド ☐ SIP INFO
アドバンス項目		
DSCP (RTPパケット)		0 [0-63]
RTCP Packet QoS (DSCP)		0 [0-63]
RTCP		☐ 有効 ☒ 無効
RTCP-XR		☐ 有効 ☒ 無効
RTCP&RTCP-XR Interval		5 [5-65535]秒
SRTP Mode		☐ SRTP ☒ RTP/SRTP
会議でのSRTP/RTP混在		☐ 有効 ☒ 無効
転送でのSRTP/RTP混在		☐ 有効 ☒ 無効

登録 キャンセル

ページ下部の「登録」を押してください。

電話機の表示が登録中となり、ユーザーID が表示されましたら SIP 設定は完了です。

発着信のテストを行う

電話機の外線・内線の発着信テストを行ってください。

電話機の操作方法

電話をかける

基本的な電話のかけ方

1. 待機中に受話器を取る
2. 電話番号を入力する
3. 呼出を押す
4. 通話が終わったら、受話器を戻す

プリセットダイヤル

待機中に、受話器を置いたまま、ダイヤルを開始できます。

番号をダイヤルし、受話器を取ると、発信が始まります。

簡単に電話をかける

再ダイヤルリストを使い、電話をかける

最後にかけた電話番号は、再ダイヤルキーに登録されます。

1. 待機中に【再ダイヤル】を押す
2. 受話器を取る

ホットキーから電話をかける

※ホットキーの情報が表示されているときに【▲】または【▼】を押して、別のホットキーを選択することができます。

※ホットキーダイヤルが「自動」に設定されているとき、割り当てられたダイヤルキーをあらかじめ設定された時間、長押しすると、ホットキーの番号がダイヤルされます。

各ダイヤルキーに電話番号を登録して、登録したダイヤルキーを長押しすることで、簡単にかけたい電話番号にかけることができます。

1. 短縮ホットキーとして、設定されたダイヤルキー（【0】～【9】）を1秒以上長押しする
2. 受話器を取る

着信履歴、発信履歴を使う

着信履歴から電話をかける

※待機中に「不在着信」が画面に表示されたときは、手順2で「不在着信」を選択し、電話番号を選択することができます。

1. 待機中に【◀】を押す
2. 【▲】または【▼】を押して「着信履歴」を選択し、決定を押す
3. 【▲】または【▼】を押して電話をかけたい連絡先を選択する
4. 受話器を取る
5. 通話が終わったら、受話器を戻す

発信履歴から電話をかける

1. 待機中に履歴を押す
2. 【▲】または【▼】を押して「発信履歴」を選択し、決定を押す
3. 【▲】または【▼】を押して電話をかけたい連絡先を選択する
4. 受話器を取る
5. 通話が終わったら、受話器を戻す

電話を受ける

電話を受ける

1. 受話器を取る

通話中

転送する

1. 通話中に【転送】を押す
2. 転送したい相手の電話番号をダイヤル後、呼出を押す

3. 転送先が応答するのを待つ

4. 実行を押す

5. 受話器を戻す

※転送先が応答する前に【キャンセル】を2回押すと、元の通話に戻ることができます。

保留する

保留する

1. 【保留/メッセージ】を押す

保留中の電話に対応する

※受話器を取っているときは、受話器のフックを押してから離します。

※保留中に着信があったときに受話器を取ると着信に応答します。

1. 【保留/メッセージ】を押す

交互に2人の相手と通話する

1. 通話中に【保留/メッセージ】を押す
2. 別の相手の電話番号をダイヤルし、**呼出**を押す
3. 別の相手と話し、【保留/メッセージ】を押す
4. 元の相手と話す